



HEKIZAN

西東京市立碧山小学校
校内研究だより
令和2年6月30日(火)

Education News

昨年度のSDGsの取り組みについて

昨年度は「SDGsを授業内にいかに取り入れるか」の研究に取り組んだ最初の年でした。SDGsを授業に取り入れるために、まずは、子どもたちにSDGsというものがあることを知らせる必要がありました。そのために、教室内にポスターを掲示したり、SDGsのマークの磁石を授業内で使ったりと、様々な工夫を行ってきました。

その上で1, 2年生は「生活科」、3～6年生は「総合的な学習の時間」の研究授業を行いました。各学年の授業内容と成果について、簡単ではありますが紹介します。

学年	単元名	授業内容	学習の成果
1年	つくろう あそぼう 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の自然物を利用して遊んだり、遊び道具を作ったりした。 作ったおもちゃで、友達や保育園児と楽しく遊んだ。 	⑮校庭や近隣公園の秋の自然物で遊びながら親しむことができた。
2年	どきどき わくわく まちたんけん 	<ul style="list-style-type: none"> 地域探検をして町の施設で働く人の思いを知ることができた。 町探検で得た情報を子どもたちで話し合いながらまとめ、発表し合った。 	⑪町の良さを知ることによって愛着をもち、住み続けられるまちづくりの担い手となる基礎が築けた。
3年	食べ物はかせになって伝えよう 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な食材がどのように姿を変えて生活に役立っているか調べてまとめ、発表し合った。 	②発酵食品や加工食品は、飢餓をふせぐための保存食として伝わってきたことを理解することができた。
4年	だれもが使える避難所せつえい 	<ul style="list-style-type: none"> 大地震が起きた時、本校が避難所になることを想定し、多様性配慮を必要とする人の視点になって、学校を検証、気が付いたことをまとめ、発表し合った。 	⑪少しでも安全で安心できる避難所を考え、発表し合うことで、いざという時に実行できる知識や工夫を共有することができた。
5年	海を守り隊 	<ul style="list-style-type: none"> 水産資源の減少や海水温の上昇の問題を知り、そこから環境問題を考え、自分たちができる取り組みを調べて発表し合った。 	⑬普段の生活で環境によい活動は何かに気づき、それを継続的に取り組んでいく意欲を高めることができた。
6年	自分を見つめて～ドリームマップ作りを通して～ 	<ul style="list-style-type: none"> ドリームマップを作ることを通して自分自身と向き合った。 他者とのつながりや支え合いを理解しながら将来の姿をイメージした。 	⑧将来働くにあたって、お金を稼ぐだけでなく、他者との関わりや支え合いなどのつながりがあることを感じる事ができた。

※「SDGsを踏まえた成果」の①～⑰の番号は、SDGsの17のゴールの番号です。